エコロジーお風呂

節約宣言®

24H FULL TIME ECOLOGY BATH SYSTEM

Premium 節約宣言 プレミアム

取扱説明書・保証書

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、正しくご使用くださいますようお願いします。
本書の巻末（11 ページ）は保証書になっておりますので大切に保管願います。

《目 次》

●安全上のお知らせ ---------- 1〜2
●保証・アフターサービス ---------- 3
●付属部品と機能図 ---------- 4
●取り付け・始動方法 ---------- 5〜6
●操作パネルの説明---------- 7
●使い方の説明 ---------- 8
●お手入れ方法 ---------- 9
●故障かな？ と思ったら ---------- 10
●保証書・仕様 ---------- 11

安全上のお知らせ

ご使用の前によくお読みいただき、安全にお使いください。

⚠ 危険

①万一の落雷などによる感電・故障防止のため、必ずアースを接続してください。アースを接続できない場合は雷サージ・過電流防止機能付き電源タップをご使用ください。

②常に浴槽にはお湯が満たされた状態ですので、小さなお子様や体のご不自由な方など、浴槽内への転倒にはくれぐれもご注意ください。また事故防止のため、入浴中以外は必ず浴槽にフタをしてください。

③浴槽内の入水口・出水口を手や足、タオルなどでふさがないでください。ケガや故障などの原因になります。

④お湯の温度に異常がないか、入浴前に湯加減を手で確かめてから入浴してください。

⑤長髪の方は束ねるか、シャワーキャップをかぶるなどして、入水口に髪が吸い込まれないようにご注意ください。

⑥本装置が作動中に浴槽内に潜らないでください。入水口に髪の毛や皮膚が吸い込まれて溺れる可能性があります。特にお子様にはご注意ください。

⑦故障や異常に気づいたときは必ず点検修理依頼をしてください。また商品の新規運転開始から 6 年後、その後は 3 年毎には異常がなくても安全点検をご依頼ください。

⚠ 警告

①本装置の上に乗ったり、重い物を置いたり、振動や衝撃を与えないでください。故障やケガなどの原因になります。また振動や衝撃を与えますと転倒安全装置が作動し停止することがあります。

②本体やパネル部に多量の水やお湯をかけたり、浸水させたりしないでください。感電や故障などの原因になります。

③ろ過タンクに指定外の部材や、セラミックろ過材をバラで入れないでください。湯質の異常や故障の原因になります。

④追い焚きや給湯により、浴槽の温度を 50℃以上にしないでください。やけどや故障などの原因になります。本装置は 60℃以上になりますと安全装置が働き再運転できなくなります。その際は、お買い求めの販売店か製造元へご連絡ください。

⑤本装置を絶対に分解・改造したりしないでください。事故・故障・火災などの原因になります。

⑥定期的に本体が設置台や転倒防止部品でしっかり固定されているか確認してください。本体が転倒してケガや故障などの原因になります。※転倒防止部品は転倒防止を保証するものではありません。

⑦本装置の使用により体調や皮膚に異常を感じた場合は、ただちに使用を中止し専門医に相談してください。

⚠ 使用上の注意

【取り扱いについて】

①電源を浴室内に持ち込まないでください。感電や故障などの原因になります。

②たこ足配線はしないでください。火災や故障などの原因になります。

③漏電しゃ断器（コンセント部）に水分がかからないようにしてください。漏電、故障などの原因になります。また漏電しゃ断器を分解・改造したり、他のブレーカーと交換しないでください。安全装置が働かず大変危険です。

④漏電しゃ断器が正常に作動しているか、テストボタンで月１回程度確認してください。正常に動作しないと故障や感電などの原因になります。

⑤風呂釜や追い焚き式ボイラーをお使いの場合は、本装置を取り付ける前に、各機器メーカーの指示に従い、内部を洗浄することをおすすめします。湯垢が剥がれ落ちて流出したり、お湯の濁り、臭気の原因になることがあります。

⑥本装置は主に家庭用で、浴槽の実質水量 400ℓ位まで対応できます。それ以上の浴槽で使用する場合は保温や浄化が充分にできないことがあります。浴槽が大きく湯温が上がりにくい場合は市販の保温シートの併用をおすすめします。

⑦浴槽の材質により、変色したり膨れなどが生じることがあります。

⑧入浴剤は指定のものをお使いください。市販品の中には粒子が粗いものや粘度の高いものがあり、本装置の寿命を縮めたり故障などの原因になることがあります。また温泉成分などが多く含まれる水を循環させますと、本装置やろ過材の寿命を縮めたり、故障の原因になることがあります。

【お手入れについて】

①ヘアーキャッチャーやろ過材は、本書に従い定期的に洗浄してください。汚れが蓄積されていますとポンプに負担がかかり、本装置の故障や寿命を縮める原因になります。

②浴水は定期的に交換してください。４人位の家族ですと２週間～1 ヶ月に１回を目安に交換してください。浴水に臭気や濁り、汚れなどが生じた場合はその都度交換してください。

③本体やパネルのお手入れは、軟らかい布で拭くだけにしてください。有機溶剤（シンナー・ベンジン等）、揮発油（灯油・ガソリン等）、研磨剤（クレンザー・たわし等）などは使用しないでください。

④本装置の本体内配管洗浄（本書 9 ページ参考）は、3～6 ヶ月に１度を目安に実施してください。配管内部に汚れが蓄積されてきますとポンプに負担がかかったり、浄化が充分にできなくなります。

⑤長期間使用しない場合は本体内配管洗浄を行い、ろ過材も外して浴室外で乾燥させて保管してください。運転せずに浴室内で長期間保管しますと内部に結露や凍結等が生じ、故障（保証対象外）の原因になります。

保証・アフターサービス

巻末 11 ページの保証書をお確かめのうえ、大切に保管してください。

1 無料修理規定

1．保証期間内に本書にしたがって、正常な状態で使用して故障した場合には、無料修理いたします。故障した場合は保証書をご提示のうえ、お買い上げの販売店もしくは製造元までご依頼ください。

2．保証期間内でも次の場合は有償修理になります。

（A）下記 2 の保証対象外の事項による故障。

（B）お取り扱い上の不注意による転倒・落下・浸水、天災・地震・火災・公害・異常電圧・落雷・指定外の使用電源による故障、損害および部品の消耗などの場合。

（C）指定先以外での修理・調整・分解・改造などをされたもの、および取扱説明書等に沿わない使用による故障や損傷。

（D）お買い上げ後の輸送・落下・転倒・浸水・落雷などによる故障および損傷。

（E）保証書にお買上年月日・お客様名・販売店の記載のない場合、および不実記載がある場合。
※通信販売などでご購入の場合、販売店欄に記載の無い場合がありますが、その場合はお買い求め時のお客様情報により、販売店・製造番号・お買上日等は厳重に登録管理されております。

（F）保証書のご提示がない場合。

3．転居や贈答品などで、お買い上げの販売店に修理などの依頼ができない場合は、11 ページ記載の製造元までお問い合わせください。

4．保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

5．保証書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行できません。この規定は保証書に明示した条件のもとで無料修理をお約束するもので、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理・点検・お問い合わせはお買い上げの販売店か、製造元までご連絡ください。

2 保証対象外の事項

■本体や漏電しゃ断器を分解・改造したり、他のものと交換したことが原因の故障、およびケガ、損害。

■漏電しゃ断器を外し、電源コードを直結したことが原因の故障、およびケガ、損害。

■アースを接続しないことが原因の故障、およびケガ、損害。

■長期間使用しない場合など、保管状態が原因による本体内の結露による故障。

■修理・点検および正しい手入れをしていない場合の故障、およびケガ、損害。

■沸かし過ぎ、異物の詰まり、水没、転倒したことが原因の故障、およびケガ、損害。

■ろ過材や部品を指定外の物で使用した場合、またろ過材のお手入れが正しくされず、負荷がかかった状態で使用した場合の故障、およびケガ、損害。

■沸かし過ぎや高温給湯により 60～70℃前後のお湯を吸い込みますと、湯温の安全装置（温度サーモ）が作動し、お客様の安全のため再運転できなくなります。その場合はロック解除と点検を、お買い上げの販売店か、製造元までご依頼ください。工賃は有料となります。

3 故障・点検お知らせ機能

■本装置には故障・点検お知らせ機能が付いています。修理や点検、お手入れが必要になった際に、運転を自動停止してお知らせし、製品の大きな故障を防ぎお客様の安全を守ります。点検や修理にお出し頂く際はお買い求めの販売店か、製造メーカーまでご連絡ください。

付属部品と機能図

ご使用の前に付属部品をお確かめください。

●本体

●繊維フィルター

●セラミックろ過材

●取扱説明書・保証書

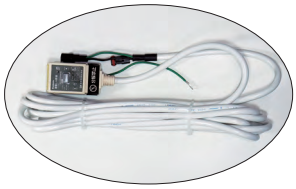
●スポンジフィルター（2枚）

●ヘアーキャッチャー（2枚）

●電源コード固定具（10 個）

●スノコ（2枚）

●漏電しゃ断器付き電源コード

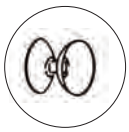


●本体転倒防止部品

●厚手両面テープと本体固定ネジ

●設置台Ⓐ・補助パネルⒷⒸ
（縦 30cm× 幅 70～85cm 伸縮式）

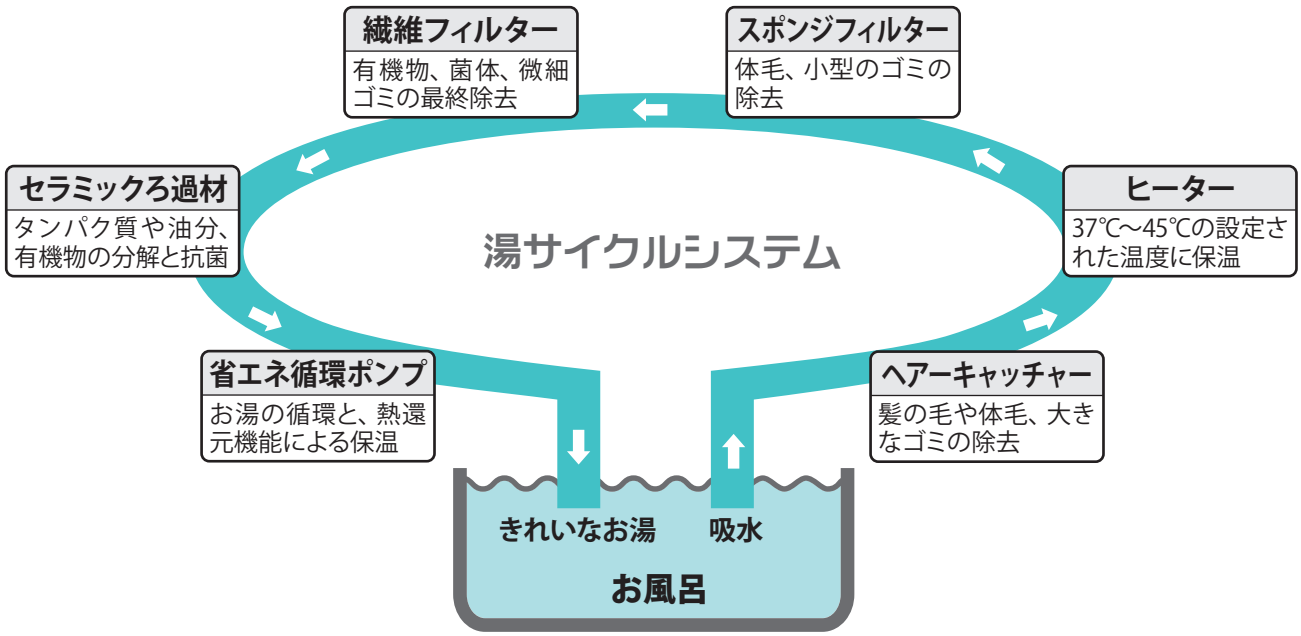
●出水口
当たり防止吸盤



●出水ホースユニット
●気泡ホース（出水口後部に付属）

●入水ホースユニット

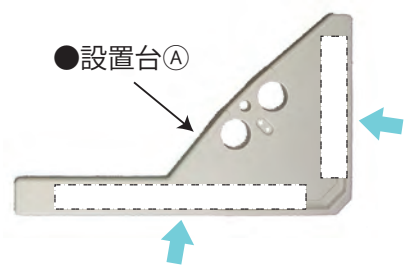
循環ろ過システム機能図



取り付け方法

1 設置台の取り付け

■設置台Ⓐに、付属の厚手両面テープを貼り、浴槽の縁にしっかりと貼り付けます。仕上げに浴槽への接着度・耐久性向上のため、両面テープの周囲にコーキングを施してください。



2 仮置きとホースの接続

■浴槽に取り付けた設置台Ⓐに、本体を仮置きします。

■出水ホースユニットは左側へ、気泡ホースは中央へ、入水ホースユニットは右側へしっかりと差し込みます。

5 漏電しゃ断器のテスト

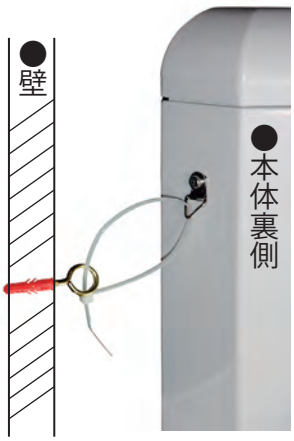
漏電表示ランプが点灯している時は、本体への通電をしゃ断しています。中央のリセットボタンを押して解除してください。

■漏電や、本体に振動や衝撃が加わりますと安全のため漏電しゃ断器が作動して本体への通電を遮断します。取り付け時には、仮置きした本体を 50 度ほど傾けて漏電しゃ断器が作動するかテストしてください。月に一度はテストボタンを押して漏電しゃ断器の作動テストをするようおすすめします。リセットボタンを強く押すと漏電しゃ断器が解除できます。

6 本体の固定

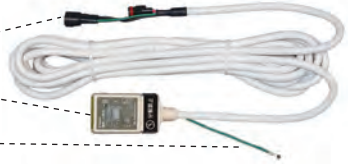
■設置台Ⓐの裏から付属のネジで本体を固定します。

■本体裏側に転倒防止部品を取り付けます。壁側に 4mm 程の穴を開け、スタープラグ（赤）を打ち込んでヒートン（金具）をねじ込み、結束バンドか固定用チェーンで本体を結びます。プラグが打ち込めない場合は壁掛けフックなどを利用して固定してください。



3 電源コードの配線

■下記のような方法で浴室外のコンセントに配線します。配線が困難な場合や、漏電しゃ断器の分解が必要の際は取付工事をご依頼ください。



壁穴

ドアの空気口

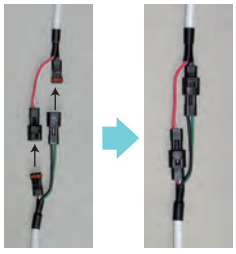
ドアの角

アクリル窓

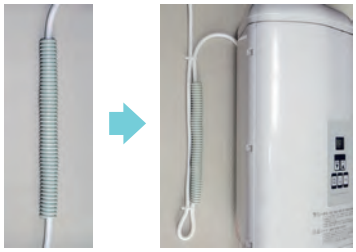
※アースは必ず行なってください。アースが困難な場合は雷サージ・過電流防止機能付きの電源タップを使用してください。

4 コネクターの接続

■本体後部のコネクターと、電源コードのコネクターを接続します。カチッと音がするまで確実に差し込みます。赤い防水ゴムパッキンを無くさないようご注意願います。
付属のカバーをかぶせ、コードは少し余裕を持たせて束ねます。



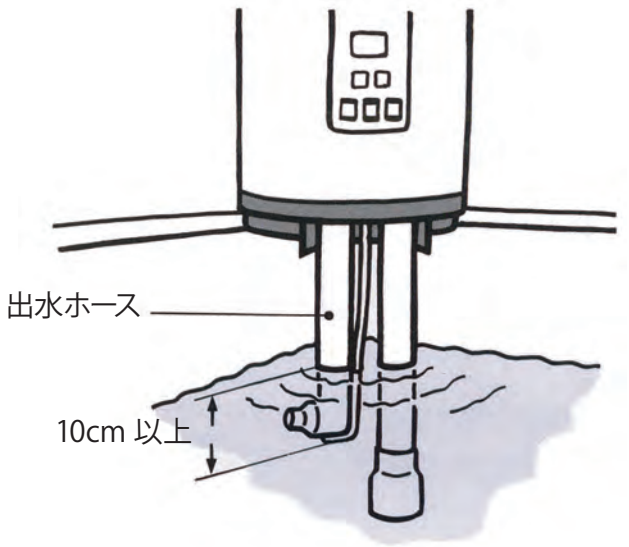
※水で濡らさないようご注意ください。



※カバーの上からビニールテープなどを巻いて密封しないでください。結露の恐れがあります。

7 お湯を入れる

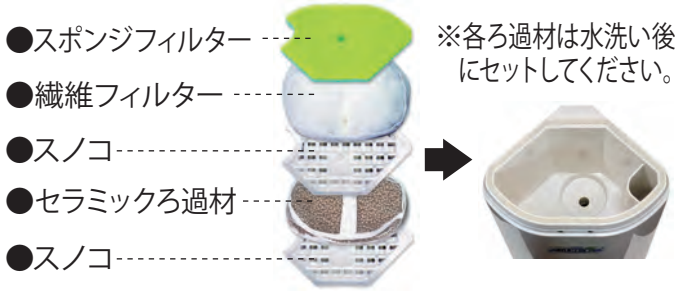
■お湯は出水ホースユニットの出水口より最低でも10cm以上になるように入れてください。



※運転中に出水口の裏側が浴槽壁に当たり、カタカタと音が生じる場合は、付属の「出水口当たり防止吸盤」をご使用ください。

8 ろ過材のセットと運転開始

お手入れの際、運転停止直後は、ろ過タンクのフタが吸引され開けにくくなります。浴槽からお湯を抜くか、ホースを持ち上げて本体内のお湯が抜けますと開けやすくなります。



■呼び水始動方法

ろ過タンクに上記の順番で各ろ過材をセットします。次に手桶などでいっぱいにお湯を入れます。ろ過タンクのフタをして、フタ全体を押さえつけながら運転／電源ボタンを押し、始動してください。(呼び水が不完全ですと自然に停止することがあります。)

操作パネルの説明

本体運転開始後２分間は、温度表示ランプが〝０〟で点滅し、運転／電源ボタン以外の操作ができません。運転開始後２分以上経過して、温度が表示されてから操作してください。

温度表示ランプ

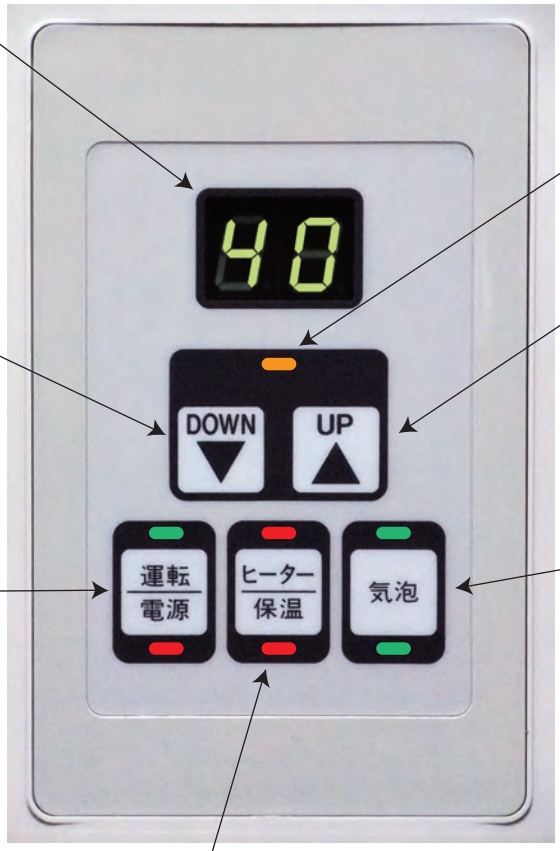
現在の湯温が数字で表示されます。
下の DOWN ／ UP ボタンを1回押すと設定した温度が5秒間表示されます。

温度設定DOWMボタン

湯温の設定を下げたい時に押します。 1回押すごとに1℃下がります。

運転／電源ボタン

上の緑ランプが点灯中はポンプが稼働し運転状態を示します。
下の赤ランプは電源が正常に本体に通電していることを示します。



温度設定ランプ

DOWN ／ UP ボタンを1回押すと温度設定ランプが点灯し、温度設定の変更が可能となります。

温度設定UPボタン

湯温の設定を上げたい時に押します。 1回押すごとに1℃上がります。

気泡ボタン

1度押すと気泡ジェット水流が吹き出します。もう一度押すと停止します。気泡ジェットは約 20 分で自動停止します。
上の緑ランプは気泡ジェットの作動中を示し、下の緑ランプは正常に通電していることを示します。

ヒーター入／切ボタン

ボタンを押して下の赤ランプが点灯中はヒーター機能により、自動的に設定した温度に保つことができます。下の赤ランプが消灯中はヒーター機能が停止しています。ヒーターが作動し湯温上昇中は上の赤ランプが点灯します。

※本体運転開始後２分以上経過し、現在温度が表示されたらヒーター入／切ボタンを押して、下の赤ランプが点灯したことを確認してください。下の赤ランプが点灯していませんとヒーター機能が停止しており、保温することができません。

使い方の説明

本体のお取り付けと運転開始完了後は下記の操作を行なってください。

1 運転／電源ボタン

緑ランプ（循環運転中）

赤ランプ（通電）
赤ランプが消えている場合は
5ページ 5 の漏電しゃ断器
を確認してください。

運転の開始

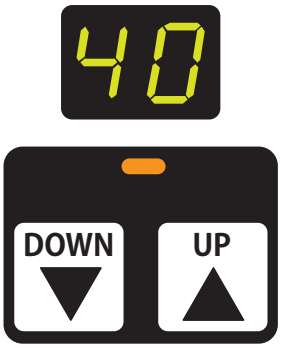
赤ランプは本体への正常な通電状態を示し、このときボタンを1回押すと緑のランプが点灯し、出水口から水流が出て循環が始まります。※新しくお湯を張ったときなどは呼び水が必要になります。6ページ 8 をご覧ください。

運転の停止

緑ランプが点灯し運転中にボタンを押すと、ランプが消え運転が停止します。
赤ランプは点灯していますが、3 のヒーターおよび 4 の気泡ジェットは同時に停止します。

2 温度設定ボタン

温度の設定



通常は現在の湯温を表示しています。温度設定を現在温度より上げたい場合は「UP」アップボタン、下げたい場合は「DOWN」ダウンボタンを、希望温度になるまで数回押します。
37℃～45℃の間で調整してください。
設定した温度はどちらかのボタンを押すと確認できます。（5秒で現在温度表示に切り替わります）

- ●36℃以下 …… 「ＬＯ」と点滅表示
- ●37℃～45℃ …… 37～45の数字で表示
- ●46℃以上 …… 「ＨＩ」と点滅表示
- ●60℃以上 …… 安全装置が働き停止

※±10%

省エネ熱還元ポンプ採用のため、夏場の気温の高い時は、ヒーターは作動しなくても設定温度よりも湯温が上昇することがあります。

3 ヒーター入／切ボタン

赤（上）ランプ
（ヒーター作動中）

赤（下）ランプ
（ヒーター機能ON）

ヒーター機能の開始

ボタンを押して下の赤ランプが点灯中はヒーター機能により、自動的に設定した温度に保つことができます。
ヒーターは湯温が下がると自動的に作動し、湯温上昇中は上の赤ランプが点灯します。

ヒーター機能の停止

もう一度ボタンを押して下の赤ランプが消えるとヒーター機能が切れます。消灯中はヒーター機能が停止していますので湯温は上がらず、循環ろ過のみとなります。

湯温はヒーターの制御によりゆっくりと設定温度になります。早く湯温を変えたい時は、お湯を入れて温度を上げるか、水を足して温度を下げるようにしてください。

4 気泡ボタン

緑（上）ランプ
（気泡ジェット水流ON）

緑（下）ランプ（通電）

気泡ジェット水流の開始

ボタンを押して上の緑ランプが点灯すると、出水口から気泡ジェット水流が出ます。約20分で自動停止します。下の緑ランプは正常な通電状態を示します。

気泡ジェット水流の停止

もう一度ボタンを押して上の緑ランプが消えると、気泡ジェット水流が停止します。

お手入れ方法

各ろ過材の洗浄や交換、定期的な本体のお手入れなど。

運転停止直後は、ろ過タンクのフタが吸引され開けにくくなります。浴槽からお湯を抜くか、ホースを持ち上げて本体内のお湯が抜けますと開けやすくなります。フタ中央のリングを無理に引きますと破損の原因になります。

■ヘアーキャッチャー

髪の毛などの大きなゴミを吸着しますので、入浴の際にご確認のうえ洗浄してください。

■スポンジフィルター

入浴人数や汚れ具合により2週間～1ヶ月に1度を目安に洗浄してください。

■繊維フィルター

入浴人数や汚れ具合により2週間～1ヶ月に1度を目安に洗浄してください。

■セラミックろ過材

入浴人数や汚れ具合により2週間～1ヶ月に1度を目安に洗浄してください。

消耗品名	洗　浄	交換時期
セラミックろ過材	月1～2回	約 1～2 年
繊維フィルター	月1～2回	約 1～2 年
スポンジフィルター（2枚入）	月1～2回	約 6 ヶ月
ヘアーキャッチャー（2枚入）	毎日	約 6 ヶ月
●オプション品 セラミックろ過材DX（ラジウム入）	月1～2回	約 2 年

※入浴の条件や汚れの程度により各ろ過材のお手入れの時期は異なります。お湯の状態により洗浄や交換時期を変更してください。

※市販入浴剤はポンプやろ過材に負担がかかるものもあるため、専用の入浴剤をお使いください。

■衛生管理強化用　殺菌・清浄剤

レジオハンター（60 錠入）
3,400 円（税別）

数日～1 週間に一度、半分から1錠の投入で、約 1～2 年使えます。
販売店でお求めください。

本体内部の配管洗浄

※本体内のポンプや配管内部などに付着した汚れを洗浄し、衛生面やポンプの負荷をクリアし元通りにします。長持ちさせるには配管洗浄を3～6ヶ月に1度を目安に行ないましょう。

●準備

①ヘアーキャッチャー・スポンジフィルター・繊維フィルター・セラミックろ過材をすべて外します。

②市販の液体配管洗浄剤を用意します。（ジョンソン製のパイプユニッシュ推奨。薬局やホームセンターにて数百円で販売）

●バケツを利用する方法

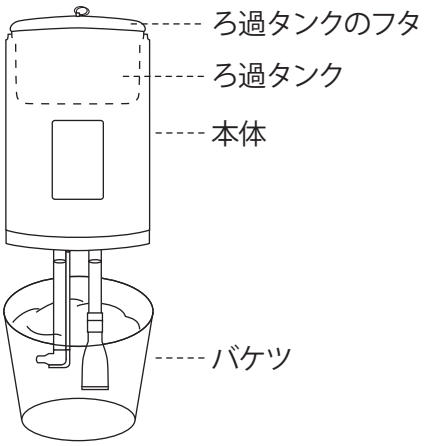
①浴槽のお湯を捨て、10～15ℓほどの深めのバケツを用意し、入水・出水口が隠れるようにいっぱいの湯（水）を入れます。

②ろ過材等をすべて外し、空にしたろ過タンク（本体上部）に湯（水）をいっぱい入れ、タンクのフタをして、運転ボタンを押し循環を開始します。

③循環中のバケツの湯（水）の中に液体配管洗浄剤を 200cc ほど入れ、温度設定を 45℃にして1時間ほど運転します。※洗浄剤は手に触れると危険ですので、必ずバケツのお湯を循環させてから入れてください。

④1時間ほど経ったら、お湯を循環しているバケツに水道ホースなどで水を注ぎ、溢れさせながら充分にすすぎをします。

⑤すすぎ後は本体を停止し、浴槽にお湯を入れて各ろ過材等セットし、通常通り呼び水をして運転を開始してください。



●浴槽のまま洗浄する方法

浴槽のお湯に液体配管洗浄剤を 800cc（1 本）ほど入れ、温度設定を 45℃にして 3 時間ほど運転します。浴槽のお湯を捨てたら、入水ホースを抜き、最後にろ過タンクから水道水を入れてすすぎます。

故障かな？と思ったら

電源ランプが点灯しない （運転／電源ボタン下の赤ランプ） 	●漏電しゃ断器の漏電表示ランプが点灯していませんか？（5 ページ参考） ●漏電しゃ断器（電源プラグ）はコンセントにしっかりとつながっていますか？ ●電源コードと本体のコネクターは接続されていますか？
運転始動できない 	●通電状態を示す電源ランプは点灯していますか？（8 ページ参考） ●ろ過タンク内にお湯（水）は満たされていますか？ 6 ページを参考のうえ、呼び水をして運転開始してください。 ●ろ過タンク内に空気が入っていませんか？ ●湯温が 60℃以上になっていませんか？ ●ろ過タンクの周囲のパッキンが汚れたり外れていませんか？
保温ができない 	●ヒーター入／切ボタン下の赤ランプは点灯していますか？ 消えているとヒーター機能が切れていますので、ボタンを押してオン（入）にしてください。（8 ページ参考） ●お湯の設定温度が低くなっていませんか？（8 ページ参考）
設定温度より上がる 	●省エネ熱還元ポンプを採用していますので、夏場など室温の高い時は、ヒーターは作動しなくても、循環ポンプの熱により設定温度よりも高くなることがあります。 とても経済的な機能ですが、一時的にヒーターを停止するか、入浴時に水を足して湯温を調節してください。
水流が弱い・使用中に止まる	●ヘアーキャッチャーや各ろ過材が汚れたり、詰まっていませんか？ ●多量の空気を出す機器と併用していませんか？　入水口から空気を吸い込むと安全装置が働き停止します。 ●呼び水が不完全であったり、ろ過タンクのフタにヒビは入っていませんか？
「LO」または「HI」と表示される 	●お湯が 36℃以下ですと「LO」（ロー：低いという意味）と表示されます。設定温度が低い場合や、お湯の温度が下がったときの原因が考えられますが正常な表示です。 ●お湯が 46℃以上のとき「HI」（ハイ：高いという意味）と表示されます。熱いお湯を足した時などの原因が考えられます。一時的にヒーター機能を切るか、水を足すなどして湯温を調節してください。（8 ページ参考）
「E」と表示される 	●負荷がかかり水流量が著しく減った時に表示されます。ろ過材やヘアーキャッチャーの詰まり、本体内配管の著しい汚れ、呼び水の不完全などが原因です。
お湯のにごり・臭気	●ヘアーキャッチャーや各ろ過材が汚れたり、詰まっていませんか？ ●指定外の入浴剤を使用していませんか？ ●風呂釜やボイラー内部の汚れや水垢ではありませんか？ ●本体内部洗浄は定期的に行なっていますか？ ●一部の医薬品や健康食品などに、体質的にお湯の濁りの原因になるものがありますが、数週間〜1ヶ月ほどで改善していきます。

保　証　書

保証期間内に取扱説明書などにしたがって、正常な状態で使用して故障した場合には、保証規定内容（本書 3 ページ）に基づき無料修理いたします。お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合は本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店もしくは製造元までご依頼ください。

品　　名	節約宣言 プレミアム	製 造 番 号	MBS-
保 証 対 象	本　体 （ろ過材等の消耗品は含みません）	保 証 期 間	1　年　間 （部品代・工賃など無償修理）
お買上げ日	年　　月　　日		

お　客　様 記　入　欄	ご 住 所			
	お 名 前		お 電 話	
販　売　店 記　入　欄	●交換用ろ過材などの消耗品・オプション品のご用命はこちら			

《総発売元》
ユニオンテクノス販売 株式会社 ☎0120-044-026
〒001-0034 札幌市北区北34条西2丁目1-5-1F

《製造元》
株式会社 京都バストピア　☎075-722-1133
〒606-0817 京都市左京区下鴨西林町28-2

仕　様

※価格・仕様等は改良のため予告なく変更することがあります。

品　名・型　式	節約宣言 プレミアム・MBS-300（Ver.MB-100）
本　体　寸　法	幅260mm×高さ427mm×奥行最大196mm
重　　量	本体のみ：約5.5kg・本体およびろ過材・付属品等一式を含む全重量：約10.5kg
本　体　材　質	ABS樹脂
電　　源	AC100V　50/60Hz　漏電しゃ断器およびコネクタ付き電源コード6.5m
消　費　電　力	最大定格消費電力 585/615W（50/60Hz）・内電熱装置の定格消費電力500W
温度設定範囲	デジタル表示37℃～45℃　ヒーター手動ON／OFFスイッチ付
保守点検機能	点検お知らせ機能（大きな故障を防ぎ安全を守るため、修理や点検、お手入れが必要になった際に運転を自動停止）
安　全　装　置	①ポンプ空転防止装置（水流センサー） ②漏電保護装置（漏電しゃ断ブレーカー付きコンセント） ③ヒーター空焚き防止装置（水温センサー・温度ヒューズ） ④モーター異常加熱防止装置（温度ヒューズ） ⑤過電流防止装置（電流ヒューズ） ⑥転倒安全装置（感震センサー） ⑦本体加熱安全装置（水温センサー）
消耗品（付属）	セラミックろ過材・繊維フィルター・スポンジフィルター ×2・ヘアーキャッチャー ×2

安全基準認証

PSC 消費生活用製品安全法 特別特定製品 適合マーク

PSE 電気用品安全法 適合マーク

※『節約宣言』はユニオンテクノス販売株式会社の登録商標です。（商標登録第5434494 号）

MBS1405-UTS